

令和7年度マグノリア事業計画書

1. 施設理念

地域の総合相談窓口として、地域と共に歩み、地域に選ばれる施設を目指す。

2. 施設方針・テーマ

地域および法人の相談窓口として安心してご利用いただける在宅サービスを提供します。

3. 実施事業

(1) 通所介護事業

・通所介護・介護予防・日常生活支援事業・日中一時支援

定員 45 名

・認知症対応型通所介護事業(休止)

定員 12 名

(2) 短期入所生活介護事業（2ユニット）

定員 20 名

・緊急入所

定員 1 名

(3) 認知症対応型共同生活介護「マグノリア」

定員 18 名

認知症対応型共同生活介護「かりん」

定員 18 名

(4) 訪問介護事業

・介護サービス・介護予防サービス・地域支援事業

・障がい福祉サービス・重度障がい児者医療型ショートステイ

・自費サービス

(5) 居宅支援事業（居宅介護支援センター）

(6) 地域包括支援事業（地域包括支援センター）

4. 重点目標

その人らしく、自分らしく、住み慣れた地域での生活が継続できるよう総合的に支援します。

(1) 人材育成と職場定着

◆専門職集団の強みを活かし、法人内外で活躍できる人材育成に取り組む。

①働きやすい職場環境作り（業務改善・メンタルヘルス）

内部コミュニケーション活性化による働きやすい風土づくり

②ケアの質の向上

内部・外部研修への積極的な参加やOJTによる職員個々の力量UPと底上げを図る。

③ I C T 化による業務効率化および生産性向上。

既存の機器を有効活用し、業務効率化・生産性向上を加速させる。

(2) 利用者へのサービス提供（顧客満足・質の向上）

◆相談・支援の拠点として地域および利用者の生活を支える

①アセスメント力を向上させ、利用者・家族の望む生活をサポートする
（在宅での困りごと、個人の生きがい、役割につながる生活を支援していく。）

②食べる楽しみ・喜びを感じられる支援を展開する。
（特別メニュー、手作りおやつの提供、口腔機能の維持・向上へのアプローチなど）

③地域の相談窓口としていつでも相談受付可能な体制の整備。

(3) リスク対策（感染・安全・災害等）

◆各リスクに対する予防・安全策の取り組み

①感染発生による拡大防止。
感染委員会の活動継続と物品管理による感染対策の充実。

②レベル3以上の事故防止
予防的視点での気付きにより、
重大事故の発生を最小限に食い止める。

③上井東自治公民館地域住民参加型の防災、災害訓練の実施。

(4) 施設・設備整備

◆安心・安全な環境の整備。

①計画的に改修・修繕し、各事業所の環境整備を行う。
（空調設備、温冷配膳車等）

②公用車の整備と安全運転意識の高揚。

(5) 地域連携・社会貢献

◆地域の総合相談窓口として職員が一丸となり地域活動に取り組む

①地域住民対象のイベント開催
はあと食堂、マグカフェ、子ども食堂（かりん）

②広報誌（地域配布）（専門職による役立つ情報、知識の提供）。
ホームページ、インスタを活用し各事業所の活動紹介
広報誌にて専門職による情報提供。

③新規ボランティアを開拓し、幅広い活動の提供

(6) 経営管理

- ◆職員個々が経営的視点を持ち継続的な改善に努め、各事業の安定経営を目指す。また、取組み結果や実績を全職員で共有し、継続改善しながら目標達成を目指す。

(事業所内外の連携を強化し、シームレスなサービス提供の実現を目指す)

① 係数目標

通所介護事業	40.0 名
・ 通所介護	26.0 名
・ 介護予防・日常生活支援事業・日中一時支援	10.0 名
・ うららか倶楽部	4.0 名
短期入所生活介護事業・緊急入所	18.5 名
認知症対応型共同生活介護「マグノリア」	17.9 名
認知症対応型共同生活介護「かりん」	17.9 名
訪問介護事業	28 名
・ うち自費サービス	3 名
居宅支援事業（居宅介護支援センター）	180 名
	(半 期 165 名)
	(期 末 180 名)
地域包括支援事業（地域包括支援センター）	120 名

- ② 各事業の安定稼働へ向けた収支の分析と改善に向けた取組みの実施
- ③ 顧客満足度アンケート集計結果を踏まえサービスの見直しを行い、満足度向上に繋げる

5. 新規事業

はあとプログラム（ソラ、サンテ、マグ共同地域社会活動）

6. その他

なし